

新たな仲間が増えました！

地域おこし協力隊 が着任しました

公民連携による賑わいづくり事業を担当します！

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886



すずき ゆうま
鈴木 祐磨 さん



プロフィール

■年齢 26歳

■前住所地

千葉県四街道市

■経歴

・千葉大学法政経学部出身
・テクノロジーを使ったものづくり教室にて4年勤務。幼稚園～高校生を対象にしたプログラミングやロボット製作のサポートを行う

・独学でコーチングを学び、目標達成に併走するコーチを務める

・シェアハウス運営

・スポーツ枕投げインストラクター（静岡県伊東市）

■趣味

スポーツ全般、散歩

下野市地域おこし協力隊の辞令交付式が7月15日、市役所で行われ、広瀬市長から鈴木祐磨さんに辞令が交付されました。

市では、平成31年3月から宇佐美慈さん、4月から大坪亜紀子さん、令和元年11月から渡邊美潮さんが、地域おこし協力隊として既に活動を行っており、鈴木さんは4人目の地域おこし協力隊です。どうぞよろしくお願いいたします。

「地域おこし協力隊」とは？

人口減少や高齢化等の進行する地方に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで地域の活性化を図りながら、その地域に定着・定住することを目指す制度です。

協力隊としての活動

■活動拠点

市役所（総合政策課）

石橋地区 他

■活動内容

主に公民連携による地域の賑わいづくりを担当

・地域住民との協働によるソーシャル系大学「シモツケ大学」の企画・調整

・オープンカフェ社会実験の実施

・公共空間を活用したまちなかの賑わいづくり企画・調整

・移住者や関係人口と地域をつなぐ中間支援組織（NPO法人まちづくり会社等）の立ち上げ・運営

下野市の皆さんへ

はじめまして。ご縁があり、下野市にて地域おこし協力隊を務めさせていただくことになりました、鈴木と申します。トレードマークは丸メガネと後ろで結んだ髪です。

石橋に住んで早1か月となりますが、市役所の方々、地域の方々があたたかく迎え入れてくださり、随分とこちらの生活に慣れることができたように感じます。また、まちと田畑の具合が、なんとなく私が育った千葉を彷彿とさせ、懐かしさを感じることがありました。

その一方で、活動内外で関わらせていただいた、地域で活動されている方の多さとその熱量

に刺激を受け、圧倒される毎日を送っています。

私のミッションは、地域の賑わいづくりという、ざっくりとしたとても抽象的なテーマです。だからこそ、自分や地域の方々にとっての賑わいとは何かということ、どんなまちになったら素敵だろうかということ、改めて考えるきっかけとして大事にしていきたいと思っています。

まだまだよそ者な若者ですが（ばか者でもあるかもしれませんが）、どうかお力をお貸しいただければと思っています。

これからよろしくお願いいたします。